



石の文化、土の文化、木の文化、時が流れると変化、栄枯盛衰。
保存には、お金もかかる。理想と現実。考えさされる出会いが、多かった。

～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～



真夏の夜の夢 ①

京都祇園祭は、猛暑が多い。この日は早く寝たのだが、夜中に目が覚めた。悪い癖で、テレビのスイッチを入れ、ガチャガチャ、各局、どんな報道をしているのか、一通りチャンネルをまわした。全英オープンゴルフ、そして、再放送のNHK国際報道、7月14日、フランス革命記念パレード、どんな角度から取材？ 思い描いていると、目がさえて、いろいろなことが、走馬灯のように、思い浮かんだ。

特に、学びの対象だった学友 M 氏、京都 ESS 連盟の委員長の学生時代だけでなく、**NHK パリ特派員**の時期もあった。アルフレックスやニコン、など、おかりしたこともある。京都から上京した時には、何度も昼食。東京渋谷の、うなぎ屋さんがご**ひいき**、ご馳走になった。時々、いろいろなアドバイスもいただいた。私は**友人知人に恵まれて、今日がある**。学生時代、京都大徳寺の塔頭におられたことも、後に知った。



ホームページ、心模様 **4830** あたりに、パリの画像を掲載させていただいている。私も見始めると、ますます眠れなくなった。翌日も、運動を兼ねて、祇園祭の雰囲気を楽しむために・・・

真夏の夜の夢 ②

心模様 **5624**、人生の先輩 K 氏、10 カ月が経過。5 項目の 1（14 項目）を、読み返してみた。
感想を述べるまでもなく、先輩の思いや凄さ、言葉がない。

夏の夜に幻想のごと浮びくる仕事仕事の日々のことども。

ソウルよりジャカルタに飛び吾が腰痛気温差五十度にて爆発す

身動きのとれず人呼びドア破るその修理費は三万ルピア

お見舞いのオーキッドにて部屋は充つドクター華人ナースは美人

お二人の献身ありて一週間ベッド離れてハッタ空港発つ

アムスより昨日帰りて今日マニラわが発熱は三十九度

前夜うちし注射即効ありて飛びシンガポールのプールに飛び込む

起床二時中継地きびしカラチ発ち今日バンコックパタヤで泳ぐ

イギリスの統治離れしブルネイに大いなる果実吾与えられる

香港より貨物と共に運ばれて二年通いし成果ぞこれは

ブルネイは知る人少なき国なれど天然ガスにて豊かな王國

ホテルより見下ろす湾にあまたなる水上生活者あるもこの國

せっかくのスカイスリーパーも眠れずにシドニー便は六時成田着

第二便はシンガポールからすぐソウル JAL の用意のホテルに休む